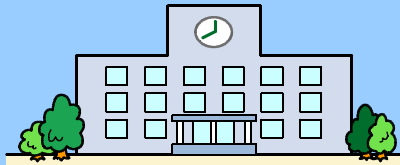


松籟



令和2年7月22日(水) vol.12
館林市立多々良中学校

情報モラル講習会

7/16(木)6校時に、講師として兼松コミュニケーションズ株式会社の古井さんをお招きして、「インターネットを安全に使うために」というテーマで講演をしていただきました。プロジェクターに資料や画像、映像等を映しながら、ネットいじめの現状やSNSに投稿する際の危険性など、自分たちの身近にある危険、犯罪などについてお話しいただきました。リアルな実例がたくさん出てきたので、みんな食い入るように見ており、自分事として捉えられた生徒が多かったようです。

○「SNSに投稿することは、自分の家の玄関に貼り紙をするのと同じこと」だから、アップする際には他人に見られても大丈夫な内容かどうか、よく吟味することが大切！

○SNSに画像を投稿する際に、位置情報をオフにしなければ、撮影した場所や個人情報などがたれ流し状態になり、悪用されたり犯罪に巻き込まれたりする恐れがある。

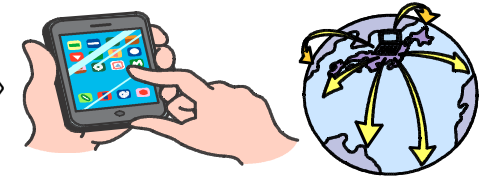
○SNSに投稿したものは、全世界に向かって情報発信したのと同じことで、一度アップしたものをとり消すことはかなり難しく、デジタルタトゥーとよばれている。内容によっては、自分の未来を傷つけることもある。

◎SNSに投稿することは、意に反して、誰かを傷つけてしまったり、誰かに傷つけられたり、犯罪に巻き込まれたり、被害者になったり、場合によっては加害者になってしまったりすることがあります。

「ネットは世界につながっている」ことを肝に銘じ、安易にSNSに投稿することは危険です。



〈講習後の生徒の感想を紹介します〉



○ スマホ・ネット依存についてあまり深く考えていなかったが、とても身近にあって、とても怖いんだなと思った。インターネットは、すごく便利で、世界とつながっているけど、間違えた使い方をする、いじめや事件・事故につながってしまう怖さがあり、SNSはその人が誰で、どんな人なのか分からずに使うと、大変なことになる、周りに迷惑になってしまうということを学んだ。スマホ・インターネットを使うときは、「心にスキをつくらない」ということと、機械の設定を保護者の人と一緒に時間やルールをつくるのが大切で、依存しないくらいにスマホなどを使用したり、ベッドにはスマホを持っていかないなどはっきりさせてから、スマホなどを安全に利用していきたい。 1組 S・R

○ 今日にはSNSの使い方について説明を聞きました。そして、これから注意していきたいことを見つけました。まず、依存にならないようにすることです。私の家ではあまり制限がないので、その日によってたくさん使ってしまったたりしてしまい、勉強に集中できなくなってしまうことがありました。これがエスカレートしてしまうと、私も依存になってしまおうと思ったので、これからは一日に何時間、何時までテスト期間中は使わないなどのルールを作ろうと思いました。次は、個人情報についてです。今のところ、私は投稿はしていないので大丈夫だと思いますが、これからは注意しながら使っていきたいです。今日の講習では、他にもたくさんのお話を学びました。今まで出来ていたことも、出来ていなかったことも、今日、ちゃんと見直して、これから生きていく中で注意しながらインターネットを使おうと思いました。 2組 Y・M

○ ネット依存やゲーム依存はどの依存よりも治療が困難なことが分かりました。あと、学校の制服や部活のユニフォームなどで撮った写真や動画をSNSにあげないこと、SNSで知り合った人と簡単に会わないこと、自分以外の人の盗み撮りを勝手にSNSにあげると、住所、名前、学校名などの個人情報がさらされることなど、たくさんのSNSでの危険を学べてよかった。今日勉強した中で、私が一番怖いと思ったのは、SNS上で知り合った趣味が一緒の人と会うことだ。相手がどんな人なのか、本当にいい人なのか、何も知らないまま会うと、どうなるか分からないので怖いと思った。これからは、自分の個人情報、相手の個人情報を間違ってもSNSにアップしたり、顔写真をSNSにアップしないよう気をつけていきたい。 3組 S・A

○ 私は情報モラル講習会のお話を聞いて分かったことが2つあります。1つ目は、一度書いたことや載せた写真などは消せないことです。私はネットなどで、写真を載せるときは、注意していきたいと思いました。2つ目は、ゲームなどのアプリで、お金を使うことです。私は、アプリを使うときは、しっかりと確認をして使いたいです。インターネットは便利だが、使い方によっては怖いことだと知りました。 4組 I・A